

(株)ニッピ 本社計画概要

千住大橋駅周辺地区のまちづくりに伴い、(株)ニッピでは、開発拠点地区内に本社建設を予定しております。

平成22年1月の建設完了を目標としており、計画概要は以下のとおりです。



■完成イメージ図

※道路、歩道、街路樹は、あくまでイメージであり、未確定事項です。

□施設概要

- ・S造一部RC造、地上6階地下1階建て
- ・敷地面積：約5,400㎡
- ・延べ面積：約8,500㎡
- ・建築面積：約1,630㎡
- ・高さ：地上約30m
- ・用途 事務所
- ・既存樹木のサクラ保存のため建物を南北軸に配置

まちづくり連絡会の動き（平成19年度）

平成19年度の千住大橋駅周辺地区まちづくり連絡会の開催は、以下のとおり実施しております。

| 開催日 | 内容 |
|------------------------|---|
| 第34回連絡会 平成19年 5月10日 | 商業部会の取り組み状況の報告、(株)ニッピ開発状況について |
| 第35回連絡会 平成19年 8月29日 | 役員改選、(株)ニッピ本社計画及び開発スケジュールについて |
| 第36回連絡会 平成19年11月18日 | 視察会（西新井駅西口周辺地区、新田地区） （裏面をご覧ください。） |
| 第37回連絡会 平成19年12月 5日 | 視察会の報告、(株)ニッピ本社計画の概要について |
| 第38回連絡会 平成20年 1月23日 | 景観検討部会の設置について 懇親会 |
| 第39回連絡会 平成20年 3月19日 | 景観検討部会委員の推薦、部会長、副部会長の選出 まちづくりニュース8号（案）について |

【問い合わせ先】

足立区 都市整備部 まちづくり課 千住大橋駅地区担当 後藤・齊藤
TEL: 3880-5259 (直通) FAX: 3880-5605
E-mail: kyoten@city.adachi.tokyo.jp

千住大橋駅周辺地区

まちづくりニュース

第8号

平成20年4月

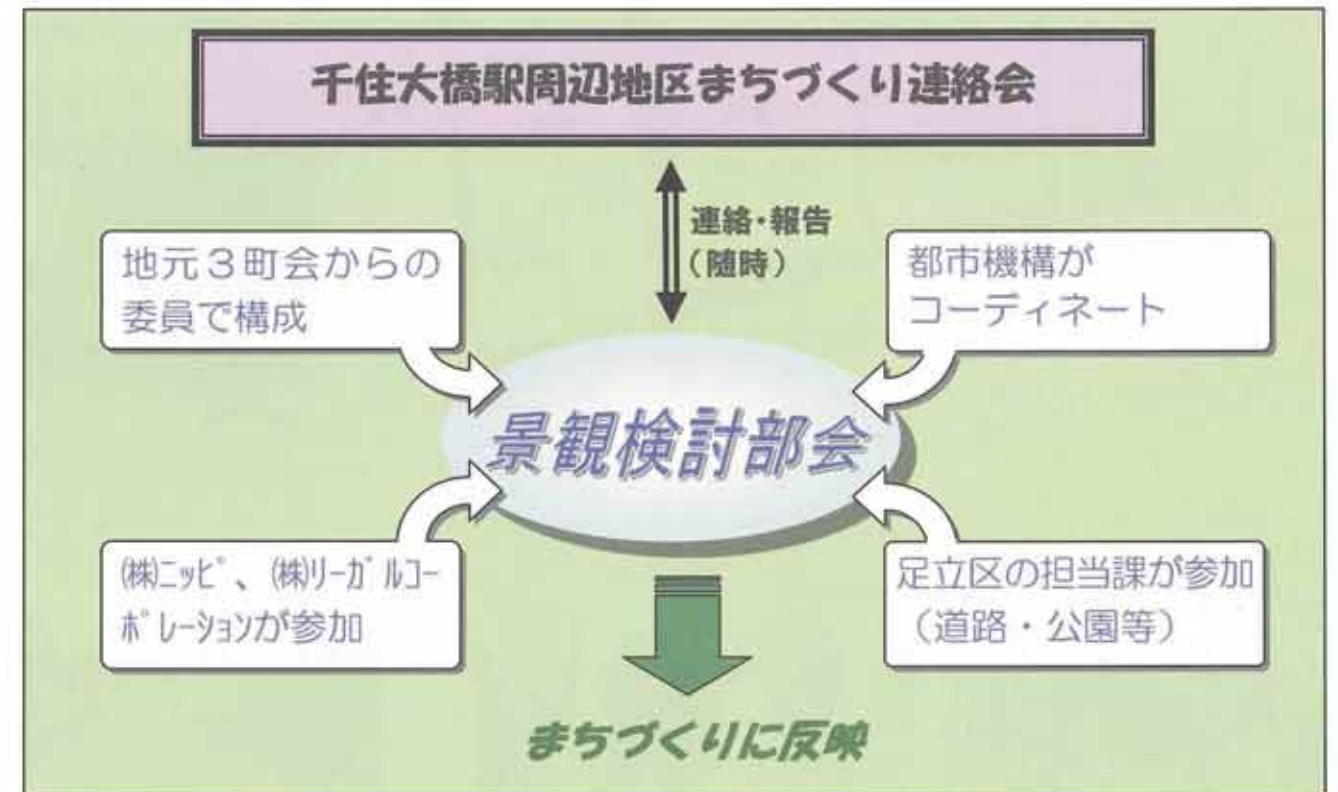
魅力的なまちなみづくりを目指して、 景観検討部会を設置しました！

千住大橋駅周辺地区のまちの景観に関する活発な意見交換を行い、将来のまちづくりに反映させるため、千住大橋駅周辺地区まちづくり連絡会の専門検討部会として、景観検討部会を設置いたしました。

地元代表としての委員の皆様、事業者、将来管理者としての足立区が集まり、まちの将来の景観について検討していきます。

景観検討部会のイメージは、次のとおりです。

■景観検討部会のイメージ



《景観検討部会委員》

平成20年3月19日に開催されたまちづくり連絡会において、景観検討部会の委員として千住橋戸町自治会、千住河原町自治会、千住緑町町会から各2名ずつ選出されました。

先進事例の視察

千住大橋駅周辺地区のまちづくりの参考とするため、平成19年11月18日(日)、千住大橋駅周辺地区まちづくり連絡会の委員の方々に、足立区でまちづくりが先行している西新井駅西口周辺地区、新田地区を視察いたしました。

委員の皆様は、電線類の地中化、歩道の整備状況、子どもたちが安全に遊べる公園づくりなどに興味を示していました。

西新井駅西口周辺地区

空地利用



歩道状空地(民地)内に緑を設けています。

民地の空地を利用して、緑を増やしています。

西新井さかえ公園



1haの公園です。災害時の避難場所となります。



公園内に給水ポンプが設置されています。災害時に使用できます。

歩行空間の確保



歩道(区道)と歩道状空地(民地)によりゆとりある歩行空間を確保しています。

また、同時に新田地区まちづくり連絡会の会長、副会長との意見交換会を行いました。

《意見交換会のテーマ》

- 隅田川スーパー堤防についての地元要望について
- 新住民と地元町会の融和について
- 開発に対する住民の理解について

新田地区



意見交換会(模型による説明)



官民境界と排水設備



歩道(区道)と民地の管理区域を境界石により分けています。また、雨水の排水設備を民地にも設けています。

スーパー堤防



高潮や大地震等による水害から市街地を守ります。千住大橋駅周辺地区においても、スーパー堤防事業を導入していきます。



スロープが設けられ、車椅子でも河岸に降りることがきます。

電線類の地中化



電線類を地中化し、電柱をなくしています。代わりに地上機器(写真中、箱型の構造物)を設置する必要があります。